

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
1	都市計画課	都市計画総務費	稲美北東部地区土地利用構想策定事業	母里地区北部で新たな工業用地を確保し、雇用機会の創出を図るため、稲美北東部地区土地利用構想を策定する	稲美北東部地区土地利用構想策定業務 ・対象地区周辺の現況把握 ・上位・関連計画の整理 ・地権者意向の把握及び企業立地需用の把握 ・整備課題及び整備条件の整理 ・基本構想案の作成 ・事業手法の想定と適用性の検討 等	4,618	1,921			2,697
2	都市計画課	都市計画総務費	沿道活性化にぎわいづくり補助事業	地区計画を決定し、建築規制の緩和を行った旧母里村役場跡周辺地区で住宅・店舗等の建築を促進するため、新たな建築行為に対して補助を行う	・住宅:新築又は改築1戸あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付する 18万円×1戸 ・店舗等:新築又は増改築の場合に固定資産税(土地・建物・償却資産)相当額の2分の1を3年間交付する 交付対象なし	180				180
3	都市計画課	都市計画総務費	田園集落まちづくり住宅新築促進事業	特別指定区域の指定を受けた区域内の新築住宅に補助金を交付することによって、田園集落まちづくり事業の推進を図る	特別指定区域の指定を受けてから5カ年の内に住宅を新築した場合に1戸あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付する 18万円×3戸	540				540
4	都市計画課	都市計画総務費	親元近居住宅取得等支援補助事業	町内の定住人口の増加を図るとともに、親子間の子育て支援や介護などの支え合いを促進する	1世帯あたり18万円分の稲美町共通商品券を交付する 18万円×41世帯	7,380	3,690			3,690
5	都市計画課	都市計画総務費	空き家等対策事業	国が定める基本方針に即して策定した「稲美町空き家等対策計画」に基づき、空き家等の有効活用を通じて定住促進等につなげ地域の活性化を図る	・空き家活用支援事業 空き家活用支援:工事費の1/2(上限150万円) 補助件数:1件 補助対象工事費総額97万円 ・空き家バンク事業 空き家バンク登録件数6件(R2.3.31)	484	350			134
6	都市計画課	公園管理費	都市公園施設長寿命化計画策定事業	公園施設の老朽化が進んでいることから、公園利用の安全性を確保し、計画的な維持管理・更新を推進するため、都市公園施設長寿命化計画を策定する	都市公園施設長寿命化計画策定 対象公園:55カ所 対象施設:園路広場、遊戯施設、管理施設等の現地確認と健全度調査を行う 健全度を判定し、適切な施設点検、維持補修による施設の改築・更新計画を策定する	17,754	7,600			10,154

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
7	土木課	道路新設改良費	町道草谷・学校線歩道整備(実施設計等)事業	町道草谷・学校線において、小学校に近接した区間の歩道整備を行い、児童はもとより歩行者の安全を確保する	<町道草谷・学校線実施設計> L=280m <用地購入> 522㎡	7,071	2,106			4,965
8	土木課	道路維持費	町道維持補修事業	町内全域の町道及び生活道路等の路面維持や路肩構造物の修繕を行い、交通の安全を図り住民の安全な住環境を維持する	<町道十七丁・中場線> 整備延長L=247m 幅員W=6.0m <町道蛸草・野寺線> 整備延長L=160m 幅員W=5.8m <町道森安・和田線> 設計延長L=95m 幅員W=16.0m	52,605				52,605
9	土木課	道路維持費	路肩カラー舗装設置事業	路肩カラー舗装を行うことにより、通行車両に通学路であることの認識を高め、児童はもとより、歩行者全体の安全を確保する	母里小学校区:整備延長L=272m 天満小学校区:整備延長L=225m 天満東小学校区:整備延長L=309m	3,903	520	300		3,083
10	土木課	橋梁維持費	橋梁維持補修事業	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な橋梁の修繕等を行うことにより、交通の安全を確保し、住民の安全な住環境を維持する	・補修設計 町道410号線1号橋 延長L=4.6m ・補修工事 古谷橋 施行延長L=27.4m 町道45号線1号橋 施工延長L=2.1m 町道261号線1号橋 施工延長L=3.6m	25,992	8,039	8,100		9,853

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
11	水道課	<水道事業会計> 収益的支出	水道管漏水調査事業	安全・安心で安定した水道水供給のため、水道管の漏水調査を継続的にを行い、大規模な漏水発生を防止する	漏水調査 L=80km	6,816				6,816
12	水道課	<水道事業会計> 資本的支出	町道百丁場・五軒屋線 老朽管更新事業	稲美町水道事業経営戦略の主要老朽管更新計画に基づき、上水道管の更新工事を実施し、より安全・安心で安定した水道水を供給する	配水管更新工事 L=1,538m 導水管更新工事 L=677m 送水管更新工事 L=413m	207,852		100,000		107,852
13	水道課	下水道費	下水道推進事業	住民が快適な日常生活を送ることができるように、雨水や生活排水の適正な処理に必要な下水道を整備するとともに、施設の適正な維持管理を行う	下水道事業会計への繰出 下水道事業会計負担金 540,737千円 下水道事業会計補助金 330,237千円	870,974				870,974
14	生活環境課	塵芥処理費	清掃センター施設改修事業	令和4年3月までの施設の長期使用を見据えて、設備や装置の耐用年数を考慮し、集中かつ継続して改修を行い施設の安全な運転の維持を図る	使用期間延長による計画的な改修工事 <主な工事箇所> ・2号炉耐火物修理(7,009千円) ・2号炉ストーカ整備(6,422千円) ・2号炉乾燥段差部修理(2,824千円)等 ※明許繰越分除く	39,556				39,556
15	生活環境課	塵芥処理費	広域ごみ処理事業	東播臨海広域市町村圏の構成市町において、互いに役割を分担しながら、ごみ処理の効率化を図り、周辺環境に配慮した施設の建設を目指すとともに、資源化・ごみ減量化を促進する循環型社会の構築を図る	建設工事 ・可燃ごみ処理施設建設工事 ・不燃・粗大ごみ処理施設建設工事 周辺環境整備 ・広域ごみ処理施設への搬入道路の整備等	138,535		118,600	19,935	0
16	生活環境課	塵芥処理費	ごみ減量対策事業	環境出前講座やごみステーションへのぼり旗を設置する等の啓発活動を行うことにより、令和4年度稼働予定の広域ごみ処理施設の搬入処理計画量の達成を目指す	ごみ減量対策の一環として環境出前講座を開催するなど、住民に対してごみ減量啓発をPR ・環境出前講座(6回) ・ごみ減量のぼり旗設置箇所(550カ所) ・ごみ分別アプリちらし(3,000枚)等	1,583				1,583

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
17	水道課	環境衛生費	合併処理浄化槽設置補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、自然環境等の保全を図るため、住宅に加えて、工場・店舗等(工場排水等を除く)の合併処理浄化槽の設置について補助を行う	補助実績:5人槽3基、7人槽1基	1,410	470			940
18	総務課 水道課	財産管理費 <水道事業会計> 収益的支出 <下水道事業会計> 収益的支出	公用車ドライブレコーダー設置事業	公用車にドライブレコーダーを設置することにより、職員の安全運転意識及び運転マナーの向上を図る。また、走行中の記録を撮ることで、地域の見守り力の向上を図る	ドライブレコーダー設置:公用車44台 〔内訳 総務課:38台 水道事業:5台 下水道事業:1台〕	1,643				1,643
19	危機管理課	消防施設費	消防自動車整備事業	消防団の消防自動車等を更新し、地域消防力の維持を図る	普通積載車1台(和田部) 軽四積載車2台(千和池部・百丁場部) 小型動力ポンプ2台(学校前部・野寺部)	22,858		22,800		58
20	都市計画課	都市計画総務費	住宅耐震推進事業	住宅の耐震性を向上させる改修等に対する補助制度を充実することにより、住民の安全・安心な生活を確保する	・住宅耐震等補助事業 耐震改修工事:工事費の1/10(上限10万円) 補助件数:2件 20万円 補助対象工事費総額583万円 ・住宅建替工事費等補助事業 住宅耐震改修計画策定費補助:上限20万円/戸 補助件数:2件 40万円 住宅耐震改修工事:上限100万円/戸 補助件数:2件 200万円 住宅建替工事:定額100万円/戸 補助件数:1件 100万円 補助対象工事費総額5,472万円	3,600	3,150		450	
21	危機管理課	災害対策費	災害時備蓄資機材等設置事業	稲美町地域防災計画の見直しによる各避難所の緊急物資を備蓄するため、5カ年計画で災害時備蓄資機材等の充実を図る	避難所用毛布330枚、アルファ化米3,500食、トイレ処理袋、消毒液など	3,390				3,390

自然と住環境が調和した安全で快適なまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
22	危機管理課	防犯対策費	防犯カメラ設置補助事業	地域団体が行う防犯カメラの設置に対する助成を行うことにより、地域の見守り力の向上を図る	補助上限:8万円 補助件数:11件	877				877

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
23	健康福祉課	健康増進事業費	住民健診事業	町ぐるみ健診や個別健診等を実施し、疾病の早期発見、早期治療に努め、生活習慣病予防を図る	基本診査・各種がん検診・歯周疾患検診等を実施 延べ受診人数 6,811人	21,246	1,771		2,488	16,987
24	住民課 税務課	社会福祉総務費	国民健康保険事業	国民健康保険制度の基盤を強化し、国民皆保険制度の維持を図る	国民健康保険特別会計への繰出	250,562	127,303			123,259
25	住民課	<国保特会> 特定健康診査等事業費	国保がん検診無料受診券交付事業	肺がん・胃がん・大腸がん検診の自己負担分が無料になる受診券を交付する対象者を40歳以上のの人に拡大し、疾病の早期発見、早期治療、重症化予防を図る	【対象者】 1,853人 【延べ受診者数】 793人 【内訳】 ・センター健診 肺がん (500円)230人 胃がん (1,000円)145人 大腸がん (500円)229人 ・町ぐるみ健診 肺がん (200円) 71人 胃がん (900円) 47人 大腸がん (500円) 71人	846	846			0
26	住民課 健康福祉課	健康増進事業費 <国保特会> 特定健康診査等事業費 <介護特会> 一般介護予防事業費	健康ポイント事業 (いなみ健康ポイント)	町民の健康づくりに関係する事業等への参加や取組に対してポイントを付与し、取得したポイント数に応じた稲美町共通商品券を交付することで、楽しみながら健康づくりに取り組めるようにし、町民の健康づくり及び介護予防を推進する	健診・検診の受診、健康づくり事業への参加、日々の取組の記録に対してポイントを付与し、集めたポイントを稲美町共通商品券に交換 商品券交付人数 1,019人	1,924	746		128	1,050
27	健康福祉課	予防費	風しん予防接種事業	抗体保有率が低い世代の男性に風しん予防接種等を定期予防接種として実施する。また、妊娠を希望する女性等に任意予防接種として接種費用の一部を助成することで、妊婦への感染拡大防止を図る	風しん定期接種(抗体検査) 363人 風しん定期接種(予防接種) 76人 風しん任意接種助成 11人	5,138	2,415			2,723
28	こども課	予防費	任意予防接種助成事業	任意予防接種に係る接種費用の一部助成を拡大することで、乳幼児の健康増進に寄与するとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る	対象:接種時に町内に住所がある4歳未満の乳幼児 ロタウイルス 126人 おたふくかぜ 60人 季節性インフルエンザ 20人 * H31.4.2生まれから、それぞれのワクチン接種につき、1回限り 2,000円に助成拡充	412				412

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
29	こども課	保健衛生総務費	母子保健アプリ情報配信サービス事業	電子母子手帳アプリに登録した保護者に対し、スマートフォン等の通信機器を介して、母子保健事業等に関する情報を配信することで、母子保健サービスの利用促進及び効率化を図る	妊娠期からの記録や予防接種管理の記録ができ、アプリを通じて稲美町の子育て情報等を配信 (R1.7月から導入) * R2.3.31 登録者数 228人	295	141			154
30	健康福祉課	保健衛生総務費	一次救急医療定点化事業	施設の老朽化が進んでいる加古川夜間急病センターの移転と合わせ、同一施設で休日及び夜間の一次救急医療体制を統合して実施することにより、住民に対して分かりやすい救急医療体制を整備する	・新施設の建設に係る費用を、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の2市2町で負担 ・令和元年度の主な支出は、実施設計業務委託料	205				205
31	こども課	児童措置費	児童手当支給事業	子どもを養育している者に児童手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの成長及び発達に資する	3歳未満 月15,000円 6,648人 3歳以上小学校終了前(第1子、第2子) 月10,000円 23,837人 " (第3子以降) 月15,000円 3,751人 中学生 月10,000円 8,771人 所得超過者 月5,000円 1,543人 ※支給月は6月・10月・2月の年3回、人数は延べ人数	489,780	414,098			75,682
32	こども課	児童福祉総務費	こども医療費助成事業	中学3年生までの医療費を所得制限なく完全無料化することにより、収入にかかわらず、すべての子育て家庭の経済的負担の軽減を図る	外来・入院とも無料 (他公費助成後の自己負担分についても償還払いにより無料)	135,616	31,054			104,562
33	こども課	保健衛生総務費	妊婦健康診査助成事業	妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えることができるよう、医療機関等で受診した妊婦健康診査に係る費用の一部助成を拡大することで、経済的負担を軽減し、妊婦の健康増進を図る	妊娠届出時(転入時含む)に、妊婦健診協力医療機関を受診する妊婦に、助成券を交付 R元年度 12,000円×2枚 5,000円×12枚 1,000円×12枚 助成総額:96,000円 利用件数:2,006件 ※協力医療機関以外で受診した場合は償還払い	14,552				14,552

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
34	こども課	保健衛生総務費	乳幼児健診事業	1歳6カ月児と3歳児の乳幼児健康診査について、年間6回(隔月)から年間12回(毎月)に実施回数を拡充し、健康診査と保健指導のさらなる充実を図る	【1歳6カ月児健診】 対象者 188人/受診人数 186人 受診率 98.9% 【3歳児健診】 対象者 230人/受診人数 217人 受診率 94.3%	4,954				4,954
35	こども課	児童福祉総務費	子ども・子育て支援事業計画策定事業	子ども・子育て支援法に基づき、子ども一人ひとりが健やかに成長できる社会の実現に向け、平成30年度・令和元年度の2力年で、第2期子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～令和6年度)を策定する	・子ども・子育て会議の開催 3回 ・第2期稲美町子ども・子育て支援事業計画策定	1,261				1,261
36	こども課	児童福祉総務費	子育て支援拠点施設等整備(実施設計等)事業	新たな子育て支援拠点施設の整備に向け、稲美町子ども・子育て会議において検討し、策定した「子育て支援拠点施設整備基本計画」に基づき、施設の実施設計や建設予定地の用地買収等を行う	・子育て支援拠点施設実施設計等業務委託 ・用地取得 5筆 3,465㎡ ・農地転用決裁金	58,983		3,200		55,783
37	こども課教育課	子ども・子育て支援臨時交付金	幼児教育無償化事業	国は社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、令和元年10月から「幼児教育の無償化」を予定しており、稲美町においても3～5歳のすべての子どもと、0～2歳の住民税非課税世帯の子どもの幼稚園、保育所、認定こども園等に係る保育料を無償化する	子ども・子育て支援臨時交付金により、幼児教育保育無償化に係る経費を国が全額負担 令和元年10月から3～5歳のすべての子どもと、0～2歳の住民税非課税世帯の子どもの幼稚園、保育所、認定こども園等の保育料1,221人分	49,219	49,219			0
38	こども課	児童措置費	保育士確保補助事業	待機児童を解消するため、定員増を図った保育所に対し、保育士の人材確保のための補助を3年間行う	定員増を図った園に対して、増加定員1人につき年間120,000円を支給する ・バンビ第一保育園 定員20人増 ・バンビ第二保育園 定員20人増 ・母里保育園 定員20人増 ・加古保育園 定員17人増	9,240				9,240
39	地域福祉課	社会福祉総務費	地域福祉計画策定事業	社会福祉法に基づき、地域の福祉向上を図るため、令和元年度・令和2年度の2力年で、地域福祉計画を策定し、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を推進する	地域福祉計画策定委員会設置・開催(1回) アンケート調査を実施 601件	1,622				1,622

誰もが健康でいきいきと子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
40	地域福祉課	障害福祉費	自立支援事業	障害者総合支援法に基づく福祉サービスを行い、障がい者の日常生活及び社会生活の自立を図る	自立支援給付費 介護給付費 163人(延1,822人) 訓練等給付費 120人(延1,063人) 障害児通所給付費 119人(延1,479人)	483,301	368,272			115,029
41	健康福祉課	<介護特会> 一般管理費	介護保険事業計画等策定事業	介護保険法に基づき、令和元年度・令和2年度の2力年で、町が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)等を策定する	令和元年度:第8期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査実施 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 1,799件 ・在宅介護実態調査 694件 ・介護保険サービス提供事業者調査 30件 令和2年度:第8期介護保険事業計画策定	1,870				1,870
42	健康福祉課	老人福祉費	介護保険事業	介護保険事業の健全な運営を図る	介護保険特別会計への繰出	321,811	9,500			312,311
43	健康福祉課	老人福祉費	高齢者優待利用券等交付事業	「デマンド型乗合タクシー」の当面の代替施策として、高齢者優待利用券(バス・タクシー券)の助成対象者を拡充し、高齢者等の交通手段の確保と負担の軽減を図るとともに、生活行動範囲及び社会参加の拡大を支援する	・75歳以上申請者 1,937人 ・65歳以上75歳未満申請者 206人	23,351	6,031			17,320
44	地域福祉課	障害者ふれあいセンター費	障害者ふれあいセンター空調設備改修(実施設計)事業	障害者ふれあいセンターは平成15年建築で、空調設備の老朽化が進んでいることから、改修のための実施設計を行う	障害者ふれあいセンター空調設備改修工事実施設計	2,225				2,225
45	地域福祉課 こども課	社会福祉総務費	プレミアム付福祉商品券事業	消費税・地方消費税の10%への引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、低所得者・子育て世帯向けプレミアム付福祉商品券を発行・販売する	低所得者・子育て世帯主に対して、商品券1セット、5,000円分を4,000円で販売する(対象者1人につき、最大5セットまで) 販売セット数:12,284セット	71,644	22,508		49,136	0

誰もが健康でいきいきとし子どもの笑い声が響くまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
46	地域福祉課	隣保館費	西部隣保館エレベーター設置等事業	階段昇降に不安のある利用者も多いため、障害者差別解消法に基づく合理的配慮からも安心安全な施設利用を目指し、エレベーター設置等の工事を行う	西部隣保館エレベーター設置等工事施設計	4,457	1,540			2,917

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
47	教育課	学校給食費	中学校給食運営事業	バランスの取れた栄養豊かな食事を提供することにより、成長期にある生徒の健康の増進及び体位の向上を図り、また、正しい食習慣と好ましい人間関係を育成することを旨とする	中学校2校で自校方式による給食提供 提供日数 159日/校 提供食数 132,195食(2校計)	48,000				48,000
48	教育課	幼稚園費	幼稚園3歳児教育実施事業	幼児期にふさわしい遊びや生活を3歳から積み重ねることにより、「健康な心と体」「協同性」等の資質と能力を育み、小学校教育との円滑な接続を図る	3歳児(R1.5.1現在) 母里幼稚園:27人 天満南幼稚園:35人 合計62人	13,051				13,051
49	教育課	教育指導費	幼・小・中一貫した国際理解教育推進事業	幼稚園・小中学校を通じた英語教育全体の充実を図るため、ALT等の外部人材を活用し、グローバル化に対応した教育環境づくりを推進する	ALT(5人)活用状況 幼稚園…毎月1時間程度 小学校低学年…毎月1時間程度 " 中学年…隔週1時間程度 " 高学年…毎週1.5時間 中学校…毎週4時間	23,326	5,861			17,465
50	人権教育課	教育委員会費	教育振興基本計画策定事業	教育分野における本町のめざすべき姿と進むべき方向性を定めた現計画を見直し、第3次稲美町教育振興基本計画(令和2年度～令和6年度)を策定する	「第3次稲美町教育振興基本計画策定委員会」の設置 委員:学識経験者1人、教育関係者3人、住民代表者3人、行政代表者8人 委員会:4回開催	324				324
51	教育課	学校管理費(小学校費・中学校費)、幼稚園費	学校園施設長寿命化計画策定事業	中長期的な学校園施設の維持管理に係るトータルコストの縮減等を図り、学校園施設に求められる機能・性能を確保するため、学校園施設長寿命化計画を策定する	町立小学校 5校 26,455㎡ 町立中学校 2校 21,700㎡ 町立幼稚園 5園 2,542㎡ 計 50,697㎡	11,990				11,990
52	教育課	幼稚園費	天満幼稚園施設環境改善事業	天満幼稚園での3歳児教育の実施に向けて、園舎増築、園庭拡大に必要となる用地を取得する	天満幼稚園園庭拡大に伴う用地費等 稲美町中村 2筆、稲美町国岡 1筆 計 3筆 購入面積 1,903.52㎡	53,355				53,355

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
53	教育課	学校管理費(小学校費・中学校費)、幼稚園費	学校園空調設備設置事業	学校園施設の教室に空調設備を設置し、町立学校園に通う子ども達が安心して教育を受けることができるよう環境改善を図る	町立小学校 5校 町立中学校 2校 町立幼稚園 5園 普通教室、特別教室、給食室へ空調設備(エアコン)を設置	848,923	112,743	734,400		1,780
54	教育課	教育指導費	ICT利活用学校支援事業	新学習指導要領において、情報活用能力が「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられていることから、小中学校教育のICT化に向けた環境整備を行う	校務支援システム導入 教職員PC 244台 学習系タブレットPC 各校41台×7校 学習支援ソフトSKYSEE	47,202				47,202
55	教育課	教育指導費	生きる力を育むための小・中連携推進事業	小・中学生の問題行動の解消に向けた取り組みを行い、児童生徒の生きる力を育み、心豊かな成長を図る	児童生徒相談員嘱託職員1人配置 小・中連携推進委員会2回開催 Q-U心理テスト2回実施	3,243				3,243
56	教育課	教育指導費	コミュニティ・スクール推進事業	学校と地域住民や保護者が力を合わせて、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるコミュニティ・スクールの制度導入を図る	平成30年度から稲美北中学校区でコミュニティ・スクールの制度を導入 学校協議会の開催 4回 先進地視察 1回(奈良市立富雄中学校) コミスク講座開催 地域の行事に参加 コミスク便り発行(6回) 環境整備やボランティア活動(通年)	653	123			530
57	教育課	青少年指導育成費	放課後児童クラブ管理運営事業	民間の知恵と経験を導入することによって、子どもたちのニーズに合った生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全な育成を図る	指定管理施設:放課後児童クラブ×8 (加古、母里、天満1.2、天満南、天満東1.2、天満3(10月~)) 指定管理者:㈱小学館集英社プロダクション 指定管理期間:H30.4.1~R5.3.31 天満児童クラブ待機児童対策 天満第3児童クラブ新築工事	82,804	62,228			20,576

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
58	生涯学習課	青少年指導育成費	学校・家庭・地域連携協力推進事業	母里・天満・加古小学校区に引き続き、令和元年度は天満東小学校区で、地域と学校の連携・協力のもと、幅広い地域住民等が参画し、地域で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を活性化する体制づくりを行う	・地域学校協働本部設置、会議開催 ＜母里・天満・加古・天満東小学校＞ ・地域コーディネーター 4人配置 ・土曜日等教育活動 各小学校 各8回 ・土曜体験活動 ＜母里・天満・加古小学校＞ 計8回	2,575	1,102			1,473
59	生涯学習課	保健体育費	新春万葉マラソン委託事業	「楽しく走ろう、健康づくり」をテーマに、生涯スポーツとしてのマラソンを通じて健康ですこやかな町づくりを目指すとともに、広く参加者に万葉のふるさと稲美町をPRする	1月2日開催 サン・スポーツランドいなみ発着 ハーフ、10km、5km、3km、1.5km、ファミリー部門を実施 参加者 2,150人	2,986				2,986
60	文化の森課	文化の森費	図書館学校連携事業	図書館司書が小学校に出向き、児童に読書指導や読み聞かせを行うとともに、図書館が実施するイベントを紹介し、学校図書館及び町立図書館の利用促進を図る	図書館司書小学校訪問 5校 74回 読み聞かせ、書架整理、図書修理等	1,030				1,030
61	生涯学習課	体育施設費	いなみ野体育センター照明設備等改修(実施設計)事業	平成30年度に実施した非構造部材等の点検結果に基づき、照明設備等改修のための実施設計を行う	設計内容:照明設備のLED化、天井・バスケットゴールの改修等、化粧羽目板補修	2,970		2,700		270
62	生涯学習課	水辺の里公園費	水辺の里公園観察池歩廊改修事業	平成7年の開園から24年が経過し、観察池の歩廊の腐食が進んでいるため、改修工事を行う	いなみ野水辺の里公園観察池歩廊建築改修設計・工事 既設観察デッキ撤去 3カ所 既設ハツ橋撤去 4カ所 新設デッキ・ハツ橋 6カ所 観察池護岸補修 2カ所 浚渫工事 4カ所	11,283	5,241			6,042
63	生涯学習課	体育施設費	テニスコート改修事業	前回の工事から約20年経過し、老朽化したテニスコートの人工芝を更新する	テニスコート人工芝改修設計・工事 5面	26,263			17,356	8,907

人とひとの絆を深め子どもの夢と志を育てるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
64	文化の森課	文化の森費	文化の森空調設備改修事業	平成4年建築で老朽化したいなみ文化の森の空調設備を5カ年計画で更新・改修する	平成28年度～令和2年度の5カ年(令和元年度) ・ふれあい交流館 1階研修室系統	7,279				7,279
65	人権教育課	人権教育費	人権教育啓発事業	一人ひとりが人権について正しく理解し、権利の行使に伴う責任を自覚するとともに、住民の自己実現と「共に生きる社会」の実現を目指す	稲美町人権大会8月25日開催 いなみ人権・福祉フェスティバル12月7日開催等	3,779	300			3,479
66	企画課	企画費	国際交流協会補助事業	国際化時代に対応した住民主体のまちづくりを目指す	外国人留学生ホームステイ事業 12人受入、 日本語教室 14教室 45人受講、 日本語講師講座 2回 63人受講、 外国料理教室 1回 27人受講 国際理解キッズカレッジ(年6回)小学生15人等	1,100				1,100

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
67	産業課	商工費	創業支援補助事業	町内における新規創業者に対して、新規創業に要した経費の一部を補助することで、創業者の支援を行う	・補助率(上限):2/3(200千円) ・補助件数:200千円×2件	400	200			200
68	産業課	労働諸費	勤労者住宅資金融資対策事業	勤労者の住宅建築や購入に必要な資金の融資を行い、勤労者の生活環境の改善等を図る	近畿労働金庫東播加古川支店に、融資利用残高に応じて必要な資金を預託貸付実行残高 82,377千円(23件)	37,500			37,500	0
69	産業課	土地改良費	防災ため池(豪雨対策)事業	豪雨による決壊により下流の人家や公共施設等へ影響を与えるおそれのあるため池を防災重点ため池として改修を行うことにより、地域の豪雨被害の防止・軽減を図る	老朽ため池等の整備(県営事業) ・風呂ノ谷池(境界復元) 3,689千円×16%(町) ・新仏池(制波工) 32,175千円×16%(町)	5,738		5,700		38
70	産業課	土地改良費	地震対策ため池防災事業	ため池の耐震化対策を実施することにより、地震によるため池決壊災害の未然防止を図るとともに、地域の安全を確保する	ため池の耐震対策(県営事業) ・河原山池(事前調査、仮設道路工) 33,000千円×11%(町)	3,630		3,600		30
71	産業課	土地改良費	多面的機能支払事業	農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や、営農活動に対して交付金を支払うことにより、農地や農業用施設の保全を図る	農地維持支払 43,241千円(28協議会) 資源向上支払(共同)30,433千円(28協議会) 資源向上支払(施設長寿命化) 57,663千円(25協議会)	132,596	99,389			33,207
72	産業課	農業振興費 商工費	6次産業化推進事業	6次産業化の推進を図るため、農業者や商工業者が連携した6次産業化ネットワーク委員会を開催するとともに、特産品の開発を行う。また、「にじいろふぁ～みん」を活用したイベントや各種情報発信を行う	にじいろふぁ～みん内の情報発信コーナーにおいて各種情報の発信	1,005				1,005

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
73	産業課	農業振興費	人・農地プラン推進事業	地域の農業の担い手を決める等の「人・農地プラン」を作成し、農地の保全を図る	人・農地プラン検討委員会の開催(2回) 人・農地プランの作成(見谷地区) 農業次世代人材投資資金[最高150万円/年]の交付(11人)	13,181	13,070			111
74	産業課	商工費	商工業振興補助事業	稲美町商工会の運営、実施事業に対する補助を行うことにより、町内商工業の振興を図る	商工会職員人件費補助:5人分 商工会各種事業に対する補助	15,312				15,312
75	産業課	商工費	住宅リフォーム補助事業	住民の住宅環境の向上及び町内業者の受注機会の増加による地域経済の活性化を図る	補助内容:工事費の1/10(上限10万円) 補助件数:85件 補助対象工事費総額 130,323千円	7,487				7,487
76	産業課	商工費	稲美町商品券事業	プレミアム付商品券を発行することにより、購買力の町外流出を防止し、町内の商業振興の活性化を図る	額面11,000円を10,000円で販売 7月2日～6日 10,000セット発売(実績8,215セット) 利用可能店舗約200店舗	109,272	500		100,820	7,952
77	産業課	商工費	稲美ふれあいまつり事業	住民の連帯や信頼感を向上させ、世代を超えた地域の人同士が共に楽しい時間を過ごすことを目指す	5月3日開催 稲美中央公園、いなみ文化の森	4,757				4,757
78	産業課	商工費	いなみ大池まつり事業	自然とのふれあいの中で、地域との連帯と住民の参加を通じて、活力あるまちづくりを目指す	8月10日開催 加古大池 花火大会(2,000発)	11,339				11,339

地域の特性をいかした活力とにぎわいのあるまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳							
							特定財源			一般財源等				
							国県支出金	地方債	その他					
79	企画課	—	ふるさと稲美町同窓会支援事業	町内小・中・高の卒業生が開催する同窓会等の支援を行い、ふるさと稲美町への愛着を深めてもらうことで、将来的なUターン及び定住促進を図る	3事業実施(114人参加) HP、FB掲載 3件 コミセン使用 2件									
						ゼロ予算事業								
80	企画課	企画費	稲美に来てんか事業 (稲美町まち・ひと・しごと創生定住促進事業) (平成30年度～令和元年度)	稲美町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、人口減少の克服と活気のある稲美町の創生を実現していくため、稲美町の強みや特徴を調査・分析し、PR方針を策定するとともに、PRビデオ等の制作や移住・定住支援事業補助金の創設など、移住・定住を促進するプロモーションに取り組み、人口減少傾向の抑制を図る	【H30】 ①PR方針策定、②移住イベントへの参加等 【R1】 ①プロモーション資材の制作・購入(簡易版パンフレット、コンセプトブック、ポスター、移住・定住プロモーション動画(ショート版3本、ロング版1本)、特設サイト等) ②移住イベント参加 ③稲美町体験イベント企画	7,056	3,164		500			3,392		
81	企画課	企画費	インスタグラムPR事業	「インスタグラム」を用いた稲美町のPR事業を実施することにより、稲美町を訪れる交流人口等の増加を図る	R2.3.31現在 ハッシュタグ投稿数1,041件	90	40					50		

住民協働でつくる自立したまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳				
							特定財源			一般財源等	
							国県支出金	地方債	その他		
82	企画課	企画費	協働まちづくりモニター・100人会議事業	住民と行政の参画と協働による「協調と対話」のまちづくりの推進を図る	100人会議(1回) R2.1.18 参加者 75人 「食品ロス削減を通じたごみ減量の取り組み」 アンケート(1回) 7通 「総合戦略見直しについて」	65				65	
83	企画課	企画費	まちづくり活動サポート事業	住民団体等が取り組む地域やまちを元気にする自発的な活動を支援することにより、住民協働のまちづくりを推進する	補助金交付審査会 1回(R1.5.27)開催 8団体(8事業)に補助(上限10万円)	812				812	
84	企画課	—	若手・中堅職員地方創生研究事業	主事、主査、係長職員の研究チームによる新規施策の研究・提案・実施により、総合戦略の推進を図る	3チーム 各5人 R1.10.31 報告会開催		ゼロ予算事業				
85	企画課	企画費	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税のパンフレットを作成するなど、町内外に向けて情報発信を行い、ふるさと意識の醸成を図る。また、特産品等を拡充し、返礼品を提供する「ふるさと納税協力企業」を増やすことで、地域産業の振興につなげる	ふるさと納税5,360件(102,205千円)に対する返礼品・送料・システム使用料等	52,197				52,197	
86	総務課 税務課 住民課	—	日曜窓口サービス事業	「平日は役場に行くことができない」という住民の声に応え、住民サービスの向上を図る	毎週日曜日9-12時開庁 来庁者数 2,251人		ゼロ予算事業				
87	税務課 住民課	—	住民票等電話予約交付事業	「平日の執務時間内には役場に行くことができない」という住民の声に応え、住民サービスの向上を図る	受付時間 平日(8:30-17:15) 交付時間 平日(17:15-22:00) 休日(8:30-22:00) 利用者数 28人		ゼロ予算事業				

住民協働でつくる自立したまち

(単位:千円)

No	所管課	予算上の区分(目)	事業名	事業の目的	事業内容	事業費	財源内訳			
							特定財源			一般財源等
							国県支出金	地方債	その他	
88	企画課	企画費	大学と連携したまちづくり事業	多様化する住民ニーズに的確に対応できるよう、専門知識を持った大学と連携し、特色あるまちづくりを目指す	兵庫大学:3事業 流通科学大学:1事業	432				432